

たかあき
かつまた 孝明 です！



昭和51年4月7日生まれ（38歳）
出身 沼津市
住所 沼津市花園町
家族 父親（沼津市出身）
母親（伊豆市出身：修善寺）
妻・長男・長女・次男

経 歴

〔学歴〕

しょうえい幼稚園
沼津市立門池小・門池中 卒業
静岡県立沼津東高校 卒業
学習院大学経済学部 卒業
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業
（経営学修士：MBA取得）

〔職歴〕

平成12年4月 スルガ銀行株式会社入社
財団法人企業経営研究所 研究員
（地域経済産業分析）
経営企画部 人事担当マネージャー
平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職
平成23年1月～ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部 支部長
平成24年12月～ 衆議院議員（現在二期目）
・経済産業委員・財務金融委員・地方創生特別委員
・自民党青年局次長

— お知らせ —



<http://www.facebook.com>

facebook はじめました！！友達大募集！

いま、自民党が熱い！自民党員を大募集中！！

自民党に入党して、党員として自民党そしてかつまた孝明を支えてください！

入党資格

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

党 費：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

申し込み方法

- ・ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、eメール、直接お越し
いただいても結構です。



通信

— 第 3 5 号 —

自民党衆議院静岡県第6選挙区支部

〒410-0062 沼津市宮前町 1 3 - 3

電話：055 (922) 5526 FAX：055 (922) 5527

ブログ：<http://ameblo.jp/t-katsumata>

公式サイト：<http://www.t-katsumata.com>

eメール：jimin@t-katsumata.com

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の
国（旧韭山・大仁）・賀茂郡・駿東郡（長泉・清水）】

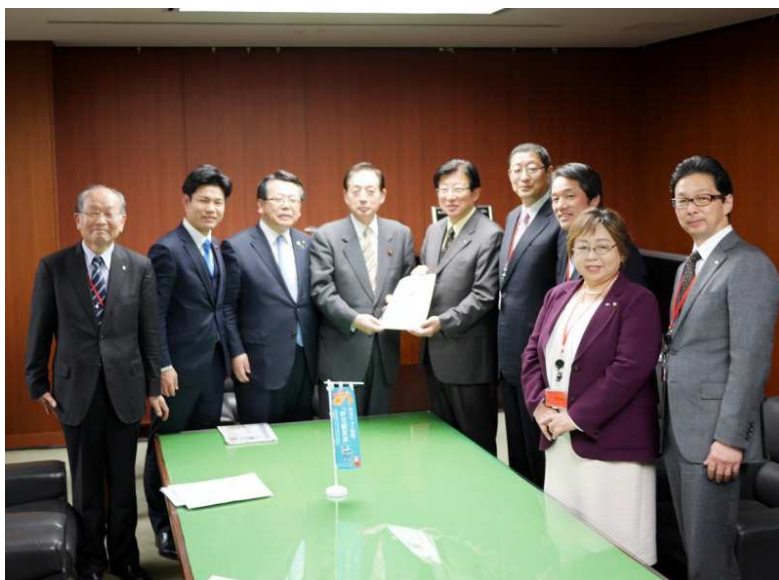
ボランティア大募集（6区支部まで連絡下さい）

まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポ
スター貼りなどなど、楽しい仲間と共に！

衆議院議員（静岡県第6選挙区支部支部長）

たかあき
かつまた孝明氏

悲願！東駿河湾環状道路西区間 新規事業化決定！！



今後とも、地元の方々とともに要望活動に取り組んで参ります！

東駿河湾環状道路西区間の早期完成に向けて

平成27年2月25日に、現在事業化が望まれている東駿河湾環状道路の岡宮インターチェンジ以西区間が、平成27年度の新規事業化の候補として国土交通省により新規事業採択時評価の手続きが開始されることが決まりました。

対象となる区間は、岡宮インターチェンジから東椎路の愛鷹インターチェンジまでの2.6キロで、今後、県知事の意見聴取、第三者委員会での審議を経て評価結果のとりまとめが行われる予定です。

これは昭和62年の都市計画決定以降、新規事業化がされてこなかった案件であり、今回の評価開始は事業化に向けての大きな一歩と言えます。私もこれまで多くの市民の皆様の要望を受けて、栗原市長を筆頭に市役所及び県庁の方々、商工会議所や沼津市議会議員の有志の方々、それに地元自治会といった方々と共に要望活動を重ね、月平均2回の陳情を進めて参りましたので、今回の決定は大変意義深いものと感じています。

それでは、なぜこのような道路が必要なのでしょう。私たちの住む沼津、そして伊豆半島は現在人口の流出が著しく、伊豆半島の多くの自治体は今後数十年のうちに人口が激減するといわれています。こうした人口流出の原因となっているのが、若年層の都市部での就職です。すなわち、いくら地元で働きたくても、地元就職先がないために都市部で職に就き、地元から通勤出来ないために、都市部に移り住むことが人口減少を招いているのです。しかし、地方から都市への交通インフラさえあれば、たとえ就職先は都市部であっても、

地方から通勤することで、地方に生活の拠点が築け、地方の人口減少に歯止めをかけることが出来るのです。

もちろん渋滞の緩和という観点も重要です。交通渋滞は遅延を招くだけでなく、渋滞を回避しようと多くの車が裏路地の通学路を通行するようになるため、非常に危険です。こうした交通事故から通学児童の安全を守るためにも、道路を整備し渋滞を緩和する必要があります。

また、交通インフラを整備することにより、都市から地方へのアクセスが便利になることで、観光客の呼び込みにも繋がります。伊豆半島は、現在世界文化遺産への登録を進めている韮山反射炉や数多くのジオパークなど、豊富な観光資源に恵まれています。こうした観光資源を活かして多くの観光客を誘致するためにも、東駿河湾環状道路をはじめとする交通インフラの整備は重要です。

いずれにしても、今回の決定は沼津市のみならず静岡県東部の交通面での大きな一歩です。地元の皆様の思いが事業化という形として伝わったのです。今後とも、早期完成に向けて地元の皆様と共に要望活動を続けて参ります。

